

## 留学を通して学んだこと

湧別高校1年 金川 菜々子

ニュージーランドに行って分かったことや学んだことは口で伝えるだけではなく、実際に見てもらいたい気分ですが私はニュージーランドのことをもっと知ってもらいたいと思うので、そのことを知ってもらうために書きます。

ニュージーランドではハプニングの連続だったということを私は伝えたいです。スーツケースが届かなかったり昼食のレストランが閉まっていたり飛行機が大幅に遅刻したり、そんなことばかりニュージーランドではありました。でもそんなハプニングもいいのかないと思いました。そんなハプニングだらけの生活でしたが、それ以上に学んだことについての印象の方が強いです。

私はこれから生きていくうちに絶対英語を使わなければいけない時が来ると思いました。だから少しでも耳を英語に触れさせたいと思い英語を学ぼうと思いましたが、でも耳が慣れるのにも苦労したり、英語を話すのにも苦労しました。だから言葉がわからなくても伝わらなくても一生懸命、相手に伝わるようにする気持ちを知れてよかったと思えました。それ以外に私は日本という小さな枠の中でしか見えないもの以外のものを見て視野を広げたいと思っていました。それもホストファミリーと休日を過ごして日本では見ないだろう景色、植物、建物、食べ物を見て、こんなところが日本と違うのだとか、これは日本に似ているかとかそういう発見が多くありました。

私は先ほども言いましたが耳が英語に慣れるのと英語を話すのに苦労しました。意味はわかるのに何と返したらいいかわからなかったり、言っている意味がわからないときがあったりして、その質問に答えられないときがありました。そしてこの子は英語が話せるのかとか心配する気持ちで言われたり聞きとることができませんでしたが大声で悪口を言われた気がして正直早く帰りたい気持ちでいっぱいでした。でも2日目からはある程度ですが英語を聞きとれるようになっていました。だから本当に少しずつ少しずつ耳が英語に慣れていきました。

そして私はニュージーランドを訪れて分かったことは日本と同じように地震が多いことです。クライストチャーチへ訪れたとき建物が壊れていたり鉄筋むき出しの建物が多いのがなぞでした。でもこれは地震があったためだと知り日本でも地震が多いので私たちも気をつけなければいけないのだと思えました。

ニュージーランドは日本と似ているところが多いからこのような留学があるのだと思えました。このような経験はあまりできることではないのでこれからもたくさんの人が留学してくれたらいいなと思えました。